

2022年
6月17日
NO 34

全国OB会ニュース

日本貨物鉄道労働組合
全国OB会

発行人 藤原博之

第26回参議院議員選挙がスタート

<6月22日公示、7月10日投開票日>

6月15日通常国会が閉幕し、参議院議員選挙に向けて事実上の選挙戦がスタートしました。6月22日公示、7月10日投開票日の日程で、124の改選議席（選挙区74議席、比例区50議席）をめぐる争われます。

安倍・菅政治を継承した岸田首相は、「新しい資本主義」を掲げ、大企業・富裕層優先の政策を推し進めてきました。その結果は、コロナ禍で一段と広がった貧困と格差の拡大をはじめ、日本経済の停滞と物価の高騰などで、私たち労働者・国民の暮らしと生活は、より一層の厳しさを強いられています。これが現実の自民党政治のもたらしている今日の姿といえます。にもかかわらず、選挙ではこの自民党が勝っているのも事実であります。一言で言えば、野党のふがいなさによって「自民党はダメだが、他に入れるところがない」「選挙に行っても何も変わらない」という声に応えられていないことから、投票所に足が向かないといえます。

しかし今回の参議院選挙は、平和で安心して暮らせる社会の実現に向けても大事な選挙ではないでしょうか。すでに自民党は、先の衆議院選挙で絶対安定多数を確保し、岸田政権が安定して運営できる土台をつくりました。この基盤のうえに、ロシアのウクライナへの軍事侵攻に便乗して、戦争のできる国づくりに邁進しています。この参院選で改憲勢力の3分の2以上を許してしまうと、憲法改悪の国会議論が一気に加速することは避けられません。憲法9条改悪をはじめとする戦争政策を許さないための重要な選挙であることをOB会員の皆さまに訴えます。家族を伴って投票に行きましょう。そして、JR総連や貨物労組が推薦した全候補者の当選を勝ち取りましょう。

JR貨物労組は、JR総連と共に比例代表で、立憲民主党・「鬼木まこと氏（自治労組織内）」で交運労協推薦候補を応援します。選挙区は、裏面の候補者です。

貨物労組本部は、『指示第46号』（5月13日付）で「ウクライナへの難民支援カンパ」を組合員一人100円以上として取り組んでいます。OB会は、独自では取り組みませんが、多くの会員の皆さんの協力をお願いします。

アフラックのがん保険等に加入している会員の皆さまに、契約内容が記載されてる「コミュニケーション・シート」が郵送されます。ご家族の皆さまにも是非、機会に契約している内容をお伝えください。

比例代表選挙

立憲民主党参議院比例第15補支部長
鬼木 おにき まこと

1 公共サービスを拡充し、公助を軸とした社会の実現
2 全世代に対応する社会保障制度の構築
3 格差のない持続可能な社会の実現
4 男女がともに活躍できる社会の実現
5 平和な国際社会の実現
6 地域分散型エネルギー社会への転換

参議院選挙には「選挙区選挙」と「比例代表選挙」の2つの投票があります。
「選挙区」は、候補者の名前で投票
「比例代表」は、政党名でも、個人名でも投票できますかー

参議院の比例代表選挙は **個人名で投票を!**

なぜなら！
参議院の比例代表選挙は、政党と、候補者を合わせた投票数で政党の当選人数が決まり、
個人名での得票数が多い順に当選が決まります!

参議院選挙・比例代表の当選の仕組み
政党名が書かれた票 → 選挙の名称にある候補者名が書かれた票 → 選挙区 → 参議院

ですから！
候補者の名前をしっかりと見えて2枚目の白い投票用紙にも、
個人名で投票をしましょう！

期日前投票に行こう！
公示日の翌日から、**毎日**が投票日です。
大切に一票を無駄にしないために必ず投票に行きましょう！

選挙区選挙 (6月16日現在)

- 北海道選挙区 徳永 エリ (立憲民主党・現)
- 北海道選挙区 石川ともひろ (立憲民主党・元)
- 福島県選挙区 小野寺 彰子 (立憲民主党・新)
- 栃木県選挙区 いたくら みやこ (立憲民主党・新)
- 茨城県選挙区 どうごめ まきこ (無所属・新)
- 千葉県選挙区 小西 ひろゆき (立憲民主党・現)
- 新潟県選挙区 森 ゆうこ (立憲民主党・現)
- 広島県選挙区 三上 絵里 (無所属・新)

働く者の代表を国会に! 私たちの声を政治に未来に。